

6月例会「梅雨・キノコのふしぎ探検」報告書

- と き 令和6年6月30日(日) 午前10時~正午
- ところ 立田山野外保育センター雑草の森(集合・解散)
- コース 雑草の森~夏の森~雑草の森
- 指導員 藤井、清田、益田、中間、倉光、長濱、佐藤、藤井(景)
- 講師 熊本きのこ会 中島副会長ほか8名
- 参加者 16家族、34名
- 観察種 52種(熊本きのこ会に確認していただいた採集リストです)

テングタケ科: タマゴテングタケモドキ、オオツルタケ、ヘビキノコモドキ、コテングタケモドキ、ヒメコガネツルタケ、カバイロツルタケ、クロコタマゴテングタケ、ツルタケ、テングツルタケ、フクロツルタケ(猛毒)、ミヤマタマゴタケ、
ベニタケ科: クロハツ、ニオイベニタケ(カブトムシの臭い)、ドクベニタケ、アイタケ、クロチヂダマシ、ヒビワレシロハツ、カワリハツ、ウグイスタケ、アイバシロハツ、チャハツ、チョウジチチタケ、**イグチ科:** コガネヤマドリ、アワタケ、コウジタケ、キバナイグチ、ヤマドリタケモドキ(食)、ナガエノウラベニイグチ、**その他の科:** トキイロヒラタケ、カレバキツネタケ、カヤタケ属 sp、ウラムラサキ、コブアセタケ、マンネンタケ、オオミノコフキタケ、カワラタケ、アシグロタケ、ウチワタケ、モミジウロコタケ、チャウロコタケ、ヒダウロコタケ、カレエダタケ、ニッケイタケ、コマタケ、ハカワラタケ、ヒイロタケ、ツノマタタケ、ツノフノリタケ、ハナオチバタケ、ノウタケ、ホコリタケ、ヒメカタショウロ



天気予報では「午前中はくもり」でしたが、始まりの会は雨の中。参加者は傘をさしてキノコ採集に出発しますが、いつの間にか雨も止み、採集キノコの「名付け」をする頃には薄日が射しました。

まとめの会では、きのこ会の先生から「ここ数日の雨で50種以上のキノコが採集されました。この季節らしくテングタケ科のキノコが沢山。テングタケ科のキノコには毒キノコも多いので食べない方がいいでしょう」と講評。子ども達は「これ私が採ったの!」「立田山にはこんなに沢山の種類があるんだ」「またキノコ採集したい」と嬉しそうでした。

中島副会長はじめきのこ会会員の皆さん、ありがとうございました。